

# 第737回 東京定期演奏会

## 日本フィルハーモニー交響楽団

サントリーホール

—— ライブ配信予定 ——

2022年  
1月14日 (金)  
19:00 開演(18:00 開場)

1月15日 (土)  
14:00 開演(13:00 開場)

13:30~「本日の聴きどころ(プレトーク)」

7:00p.m. January 14th (Fri.) &  
2:00p.m. 15th (Sat.), 2022, at Suntory Hall

シュューベルト:

劇音楽《ロザムンデ(魔法の豎琴)》序曲 D.644

八橋検校:乱輪舌\*(箏 独奏)

石井眞木:箏と管弦打楽のための  
《雅影》op.43\*

八橋検校:六段の調\*(箏 独奏)

ブラームス:交響曲第3番  
へ長調 op.90

Franz SCHUBERT:

"Rosamunde(Die Zauberharfe)" Overture, D.644

YATSUHASHI Kengyo: Midare Rinzetsu

ISHII Maki: GA-EI für Koto und Orchester, op.43

YATSUHASHI Kengyo: Rokudan no Shirabe

Johannes BRAHMS: Symphony No.3 in F-major, op.90

新春の定期は箏を巡る  
「和」と「維納」<sup>ウィーン</sup>を繋いだ「ある物語」



箏:遠藤 千晶\*

KOTO: ENDO Chiaki

指揮:阪 哲朗

Conductor: BAN Tetsuro

# JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

■ 料金 (消費税込み)

好評発売中

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

※車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

※今後の状況によっては開催できなくなる可能性もございます。開催の可否は当日必ずホームページをご確認の上、ご出席ください。  
感染症対策を施し、政府や自治体等のガイドラインに沿って販売いたします。なお、クラシック公演運営推進協議会のガイドラインを守った配席となります。

■ お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

[TEL] 03-5378-5911 (平日11:00~17:00)

[FAX] 03-5378-6161 (24時間)

Webサイト[席を選んでお申込みできます] [www.japanphil.or.jp](http://www.japanphil.or.jp)

▶ チケットぴあ … (0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード:205-786

▶ e+【イープラス】 … <http://eplus.jp/>

▶ ローソンチケット … (0570)000-407(オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード:34926

▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

ウィーン

新春の定期は箏を巡る「和」と「維納」を繋いだ「ある物語」

来たる1月の東京定期演奏会は日本の新春に相応しく箏をソロに迎えた公演を行います。世界的作曲家石井眞木が遺した箏のためのコンチェルト(雅影)と、この作品と縁が深い古典の箏曲(乱輪舌)を組み合わせたプログラム。ソリストには現代邦楽の世界を牽引する遠藤千晶を迎えます。そして冒頭には「こと」繋がりて堅琴をテーマにしたシューベルトのロザムンデ(魔法の堅琴)の音楽を取り上げます。

後半に演奏されるのはブラームスの交響曲第3番。なぜブラームスと箏の組み合わせか。その答えは守屋多々志<ウィーンに六段の調(ブラームスと戸田伯爵極子夫人)>という絵画に由縁します。ブラームスはウィーンにおいて、外交官の妻が奏でる箏の音を楽しんだという史実に基づいています。

今回のプログラムでは日本とウィーンの文化的な交流の歴史を辿ります。

東京定期プレトーク  
「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

土曜日 13:00 開場  
13:30 プレトーク開始 / 萩谷由喜子氏  
(ご出席でお聴きください)  
13:45 プレトーク終了  
14:00 開演

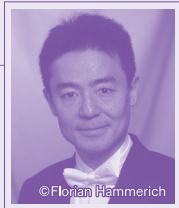
ライブ配信は  
Member's TVU Channel  
で行います。  
3ヵ月アーカイブ付 1,000円  
<https://members.tvuch.com/>



阪 哲朗

[指揮者]

BAN Tetsuro



阪 哲朗は欧米での客演も数多く、おもにドイツ、オーストリアなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を収めている。日本においては、主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮している。

これまでに、ビール市立歌劇場専属指揮者、ブランデンブルグ歌劇場専属第一指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場音楽総監督、山形交響楽団首席客演指揮者、レーゲンスブルク歌劇場音楽総監督を歴任。現在、山形交響楽団常任指揮者、びわ湖ホール芸術参与。

2008/09年の年末年始に、ウィーン・フォルクスオーパーで、同劇場の年間のハイライトとも言うべき公演の「こもり」を指揮したことは、大きな話題となった。

京都市出身。京都市立芸術大学作曲専修にて廣瀬量平氏らに師事。卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてK.エステルライヒャー、L.ハーガー、湯浅勇治の各氏に師事。

山形大学での公開講座や東京芸術大学、国立音楽大学より特別招聘教授として招かれるなど、後進の指導にも力を注いでいる。

1995年プザンツ国際指揮者コンクール優勝。

96年京都府文化奨励賞、97年ABC国際音楽賞、2000年京都市芸術新人賞、ホテルオークラ音楽賞、04年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、06年藤堂頭一郎音楽賞、20年京都府文化賞功労賞受賞。

遠藤 千晶

[箏]

ENDO Chiaki



福島県出身。東京藝術大学音楽学部卒業、同大学大学院修了。3歳で初舞台、13歳で宮城会主催全国箏曲コンクール演奏部門児童部第一位受賞。大学卒業時には、卒業生代表として皇居内・桃華楽堂にて御前演奏。2002年第8回長谷校校記念全国邦楽コンクール最優秀賞、文部科学大臣奨励賞、2008年平成19年度第62回文化庁芸術祭新人賞、2017年第38回松尾芸能賞新人賞受賞。2009年以降、箏協奏曲の演奏に意欲的に取り組み、国内外のオーケストラ～日本フィル(2014,2016,2018,2021)、東京シティフィル(2009,2021)、東響(2011)、神奈川フィル(2013)、オーケストラ・アンサンブル金沢(2013)、シアトル響(2015)、関西フィル(2015,2020)へと協演。演奏活動とともに後進の指導育成に務め、『中学生の器楽』(教育芸術社)はじめ教科書等に掲載されている。また、遠藤千晶箏リサイタル「凧一 soloist」(2009)、「傳一つたえー」(2011)、「brillante」(2013)、「ザ・コンチェルト」(2016)、「遠藤千晶×日本フィルハーモニー交響楽団コンチェルトin福島」(2018)を開催し、それぞれ同タイトルのCD・DVDを、さらにそれまでの集大成CD『遠藤千晶箏協奏曲の軌跡』(2018)をリリース。2021年、日本フィルハーモニー交響楽団を迎えて遠藤千晶箏リサイタル「clear」を開催。現在、生田流箏曲宮城社大師範、宮城合奏団団員、日本三曲協会会員、森の会会員、妙祐会会主。

次回 第738回東京定期演奏会

2022 3.4(金) 19:00開演 3.5(土) 14:00開演 サントリーホール

【料金(消費税込)】 2022年1月19日(水)発売

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

【プログラム】

スペインが生んだ現代の巨匠フアン・メナ。様々なドラマが交錯するスペシャル・プロ指揮:フアン・メナ メゾ・ソプラノ:クララ・モウリス\*  
フォルトナー:歌劇《血の婚礼》組曲  
トゥリーナ:カンシオーネス形式の詩 op.19\*  
トゥリーナ:希望の聖母への祈りの形式によるサエタ op.60\*  
トゥリーナ:《三部作》より第1曲「ファルッカ」\*  
ファリャ:バレエ音楽《三角帽子》\*

感染症対策へのご協力のお願い

【ご来場をお控えいただくお客様】

以下に該当するお客様につきましては、ご来場をお控えいただけますようお願いいたします。特に重症化リスクの高いお客様(高齢者や既往歴のある方)については慎重な対応をお願いいたします。

1. 平熱と比べて高い発熱がある
2. 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐の症状がある
3. 過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
4. 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある

原則として、公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはございません。予めご了承ください。

【会場内での感染症対策】

1. 入場時にサーモグラフィーカメラで検温を行います。37.5度以上のお客様のご入場はお断りさせていただきます。
2. 入場時の手指消毒にご協力ください。
3. 入退場時およびロビー・ホワイエでは必ずお客様同士1mの間隔を確保してください。
4. 会場内では必ずマスクを着用し、咳エチケットにご協力ください。マスクを着用していないお客様のご入場はご遠慮いただきます。マスクをお持ちでないお客様はスタッフまでお知らせください。尚、実験により布マスクやウレタンマスクは効果が低いことが分かっており、不織布等効果の確かなマスクを着用くださるようお願い申し上げます。
5. 出演者へのプレゼント(お手紙・お花などを含む)、面会等は、当面の間お断りさせていただきます。出演者の楽屋入り、出待ちにつきましてはご遠慮ください。
6. プラボー等の掛け声はご遠慮ください。また、開演前や終演後も極力会話を避けるようご協力をお願いいたします。
7. 感染防止策の実施のため、屋外にお並びいただく可能性がございます。
8. 退場時の密を避けるため、規制退場を実施いたします。皆様のご協力をお願いいたします。
9. チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、来場される方のご住所、お名前、電話番号を弊社までお知らせください。
10. 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。

【その他】

1. ガイドラインとホールの指導に基づき、一部の席の販売を中止しております。ご不便をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします
2. アルコール類、食べ物、公演グッズ、チケット前売りについてはホールの指導に基づき実施しております。
3. スタッフは不織布マスクを着用し接客させていただきます。また、小声での対応となりますことをご了承ください。
4. 新型コロナウイルス接触アプリ(COCAA)、または自治体独自の通知アプリの利用をお勧めいたします。

ダウンロードはこちら  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

